

座り込み続く

東江海岸養浜工事

【名護】名護市東江海岸の高潮対策工事に伴う人工ビーチ造成(養浜)が14日、再開された。「名護の自然を守り次世代に残したい市民有志」のメンバーら

が砂の投入にきたトラックやパワーショベルの前で座り込み、工事は進まなかった。

工事業者は同日午前6時すぎ、10日に同海岸の陸地に置いた砂をパワーショベルでならし始めた。余った砂を海に入れたため、「名護」のメンバーらが重機の前に立ち抗議。砂を運んできたトラックの前でも座り込んだ。業者は午後4時半ごろに作業を切り上げ撤収した。

砂利搬入を再開

高江へリパッド工事

【東】へリパッド建設工

事が連日続いている東村高江で、建設に反対する住民や支援者らがバレンタインデーの14日、沖縄防衛局職員や作業員らにチョコレートを配り、愛と平和を訴えた。チョコレートは「工事をやめてください」などのメッセージが添えられており、昼の休憩時間に配られた。

ほとんどの職員・作業員は受け取らなかったが、受け取った人は「ありがとう」「来月お返しを持ってきます」と話していた。

休憩が終わると、防衛局は建設予定地への砂利搬入を再開。住民や支援者らが抗議し騒然となった。防衛局は午後4時すぎに作業を切り上げ撤収した。